

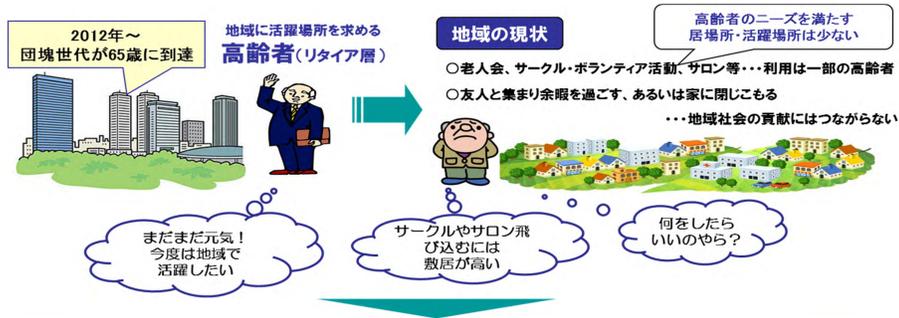
セカンドライフの就労モデル開発研究

解決したい課題・研究開発目標

解決したい課題

■ 都市近郊地域の急速な高齢化

- ✓ 地域における人と人のつながりの希薄さ（地域力の減退、社会的孤立問題）
- ✓ まだまだ元気で有能な高齢者が地域に帰っても活躍する場がない（セカンドライフの空洞化問題）
- ✓ 地域にとって貴重な地域資源の喪失



高齢者を(自然に)外に引き出す工夫、地域の担い手として活躍できる環境整備が必要

プロジェクトの実施方法

全体計画

■ 生きがい就労の「場」を考案し、開拓する

- ✓ 農業、食、保育、生活支援、福祉サービスの5分野

■ 就労希望の高齢者を募集し、活躍場所へつなぐ

(考案した開拓対象の8事業)



- ✓ 事業者にはワークシェアリングを駆使した働き方を提案

■ 就労シニアに対する効果を検証する

- ✓ 心身・認知機能等を継続的に検査・測定

■ 一連の活動をマニュアル化

対象コミュニティ

千葉県柏市豊四季台地域 (団地)

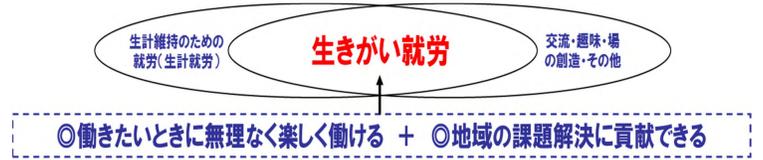
※豊四季台地域：人口約6000人、団地中心部の高齢化率は40%超、周辺部は20%弱



目指す社会像・研究開発目標

■ 個人のセカンドライフの問題と地域の高齢化課題の同時解決

⇒高齢者のニーズに応え、地域課題解決に貢献する**“生きがい就労”**を創成する



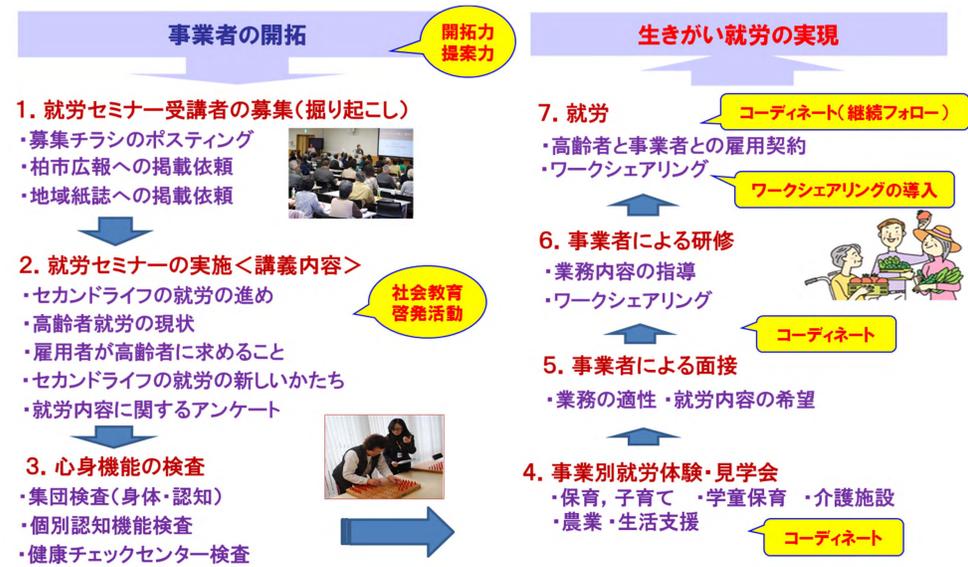
① 高齢者が活躍する生きがい就労の「場」と「働き方」を新たに創造

- ② 生きがい就労が就労シニアにもたらす**効果**の検証
- ③ 他地域展開のための「**高齢者就労マニュアル**」の作成

一人でも多くのシニアに**生きがいのある新たなセカンドライフ**を提供する(⇒生涯現役社会実現のための**地域モデル事業**)

プロジェクトの展開方法

■ 住民と事業者の間に立つ「**中間支援組織**」が活動のエンジンとなって、一連のサイクルを回していく (開拓力・提案力・コーディネート力が重要)



研究開発体制

柏市行政、東京大学、UR都市機構、地区住民

→自治体の積極的な関与を背景に、円滑に協働した産学官民連携 (柏市における「長寿社会のまちづくり」事業の一環)



柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会(2009～)

長寿社会のまちづくり「Aging in Place」

プロジェクトの成果と今後の展望

プロジェクトの成果(開発した社会技術)

■シニアの新たな社会参加モデル(生きがい就労の形)を確立!

- ✓ 高齢者が活躍できる場の開拓とのべ**230名の雇用(生きがい就労)**を実現 ※PJ期間内、2013.3時点
- ✓ 中間支援組織の機能と効果を検証
- ✓ 生きがい就労が就労シニアにもたらす効果を検証
- ✓ 「高齢者就労マニュアル」を作成

■柏市住民による「一般社団法人セカンドライフファクトリー」を立ち上げ(住民主体の活動を創造)

■当該実績をもとに、厚生労働省に対して「生涯現役社会」づくりに向けた取組みを進言

今後の展開・展望

高齢者のセカンドライフニーズは多様。企図した課題解決にはさらなる取組みが必要
⇒生きがい就労事業を踏襲しながら、新たに2つの取組みを展開中(2014~)

生きがい就労システムの社会実装
—シルバー人材センターへの
生きがい就労機能の継承—
(JST/RISTEX研究開発成果実装支援プログラム
H25年度採択事業:H25~28)

セカンドライフ支援プラットフォーム創造
—多様なセカンドライフニーズに応える
新たな仕組みの開発と実装—
(厚生労働省「地域人づくり事業」(H25-27)他)

- ✓ 生きがい就労事業の機能をシルバー人材センター(SC)へ移管・継承することが目的
- ✓ 生きがい就労事業のキーパーソンであるジョブコーディネーターを配置し、ホワイトカラー・リタイア高齢者のニーズを意識した新たな活躍の場の開拓、きめ細かなコーディネートを展開
- ✓ 柏市SCで実装可能性を検証した後、他のSC(茅ヶ崎市等)での実装の拡大をはかる
- ✓ 「ジョブコーディネーター」の配置や活動、活動支援機能のノウハウを載せた「マニュアル」を作成

- ✓ 高齢者の「就労」に限らない多様な活躍ニーズ(ボランティア、生涯学習、地域活動等)を一元的に受け止め、活躍場所へナビゲートする新たな仕組みの開発
- ✓ 高齢者の就労と社会参加の場・機会を提供する関係組織・団体のネットワーク化、活躍場所等の情報の把握と相互共有をはかり体制・環境を整備
- ✓ 一般社団法人セカンドライフファクトリー(柏市住民)が柏市からの委託を受けて運営

(今後の展望/最終GOAL)

シルバー人材センターとセカンドライフ支援プラットフォームの機能を整理・融合し
年齢に関わらずニーズに応じた活躍を可能とする**“真の生涯現役社会”**を創造する

プロジェクトWebサイト・お問い合わせ先

東京大学高齢社会総合研究機構
セカンドライフ就労研究チーム(担当:菅原育子)
sugawara@iog.u-tokyo.ac.jp

<生きがい就労事業の体制と実績(上)、事業者と就労シニアの声(下)>

